

第8回 生存科学シンポジウム

「コロナ禍 医療・ケア現場の語り」

2022年 1 月 30 日（日） 13:00～16:00

オンライン開催（参加費無料・どなたでも参加できます）

新型コロナウイルスパンデミックと最前線で対峙している医療・ケア従事者や患者経験者のみなさんに、日本の医療・ケアの現場で何が起きていた（る）のかを個人の体験として語っていただきます。そして、これからこのパンデミックにどう向き合っていくのか、次のパンデミックにどう備えるか、参加者のみなさまと考えたいと思います。

プログラム

13時～13時10分 開会の挨拶とシンポジウムの趣旨説明
生存科学研究所理事長（上智大学名誉教授） 青木 清

13時10分～13時40分 救急災害医療の立場から
神奈川県済生会横浜市東部病院 副院長 山崎 元靖

13時40分～14時10分 高齢者介護施設の立場から
介護老人保健施設ハートケア横浜介護看護部長 高柳 克江

14時10分～14時40分 在宅医療の立場から
医療法人社団悠翔会理事長・診療部長 佐々木 淳

14時40分～15時10分 患者の立場から
株式会社ラヴアンドシェアイメージ代表取締役 永山 新一

15時10分～15時20分 休憩

15時20分～15時55分 パネルディスカッション

15時55分～16時 閉会の挨拶
生存科学研究所副理事長（東京大学名誉教授） 松下 正明

司会：生存科学研究所専務理事（東海大学医学部教授） 竹下 啓



申し込みフォーム（定員300名・先着順）

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_bmjSAA--R2KyJ4ISo4z4nw

主催：公益財団法人 生存科学研究所
お問合せ info@seizon.or.jp